

宥快・長覚没後600年記念

平成27年度  
秋期企画展

# 宝寿院の名宝

平成  
27年

10月3日(土)

平成  
28年

1月11日(月・祝)



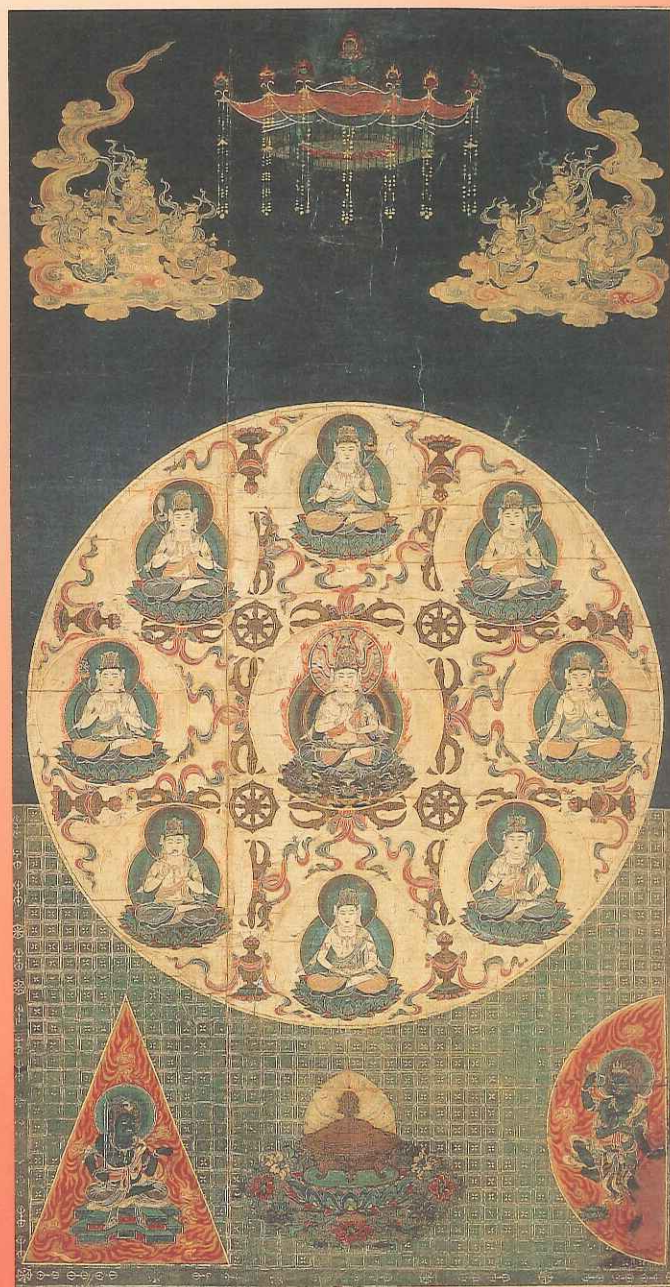
〔重文〕地藏菩薩像(宝寿院)【前期展示】

※但し、平成27年12月28日(月)～  
平成28年1月4日(月)は休館とさせていただきます。

※期間中、一部展示替を行います。

【前期】平成27年10月3日(土)～  
11月23日(月・祝)

【後期】平成27年11月25日(水)～  
平成28年1月11日(月・祝)



〔重文〕尊勝曼荼羅図(宝寿院)【後期展示】



平成27年(2015)は、宥快・長覚両先徳が亡くなられて、ちょうど600年目になります。宥快・長覚は、室町時代に高野山教学の興隆に尽力し、その興隆は、のちに「応永の大成」と呼ばれるほどでした。宝性院院主であった宥快の学派は宝門、無量寿院院主であった長覚の学派は寿門と呼ばれ、当時の高野山の教学を二分する勢力でした。その後も塔頭寺院筆頭格として江戸時代まで続き、明治時代になり両院は合併し、宝寿院となりました。

宝寿院には、宥快・長覚両先徳の遺品も含めて、宝性院、無量寿院に所蔵されていた名品の数々が、今もなお伝わっています。そこで、両先徳没後600年を記念して、「宝寿院の名宝」と題し、宝寿院に伝わる文化財を紹介します。

之忠言既覽斯而淹思考復動  
 軀而南轅徑造舟之飛梁考迄廣  
 成之園園徒察夫蚬野之窟窟汗  
 閑顏察曠蕩陵虎連延唐茫儻莽  
 卷阿曲阜高原顯敞遙望蕨觀香  
 冥勿岡獸如流川鳥如浮雲曰未  
 移景人馬未勤獲車已寶紆軛而  
 旋雖云蒐狩三驅之法亦有凶荒  
 教禮之文諸夏未徧被鴻聲之澤  
 而獨惠此封圻之六軍竊懼聞管  
 籥之音見旒之美者有舉疾首感  
 頰之怨不皆欣然願此遊田鄙人  
 固陋亦私感焉主人曰吁子所謂  
 篇中闕駿見前駿後識左暗右以  
 霞寓燕雀之知度驚皇之意猶坎  
 井鼃鼃之思冀蛟龍之謀從下億  
 天十不中千者也往者盜竊寶璽  
 覆國穢家元惡大愾猶夏亂華鯨

【国宝】文館詞林殘卷(宝寿院)【前期展示】



【重文】文殊菩薩像(宝寿院)【前期展示】



【重文】六字尊像(宝寿院)【後期展示】

〈主な出陳予定文化財〉

- 【国宝】文館詞林殘卷(宝寿院【前期】)
- 【重文】地蔵菩薩像(宝寿院【前期】)
- 【重文】文殊菩薩像(宝寿院【前期】)
- 【重文】尊勝曼荼羅図(宝寿院【後期】)
- 【重文】六字尊像(宝寿院【後期】)
- 【重文】金銅三鈷杵(伝・覚鑿所持)(宝寿院)
- 【県指定】瓜・筍図(宝寿院)
- 【未指定】宥快・長覚法印像(宝寿院)
- 【未指定】華鬘(宝寿院)



【未指定】宥快法印像(宝寿院)



【未指定】長覚法印像(宝寿院)



【重文】金銅三鈷杵(伝・覚鑿所持・宝寿院)

※なお、文化財の保存上、展示内容が変更となる場合がございますので、何卒ご了承ください。

重文 徳川家霊台内部 特別公開

10月31日(土)~11月8日(日)

9:00~16:30

場所:重要文化財・徳川家霊台 拝観料:200円(通常拝観料)

【拝観料】

一般:600円  
 高校生・大学生:350円  
 小学生・中学生:250円

※団体割引あり  
 ※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です

【開館時間】※入館は30分前まで

10月は8:30~17:30  
 11月以降は8:30~17:00

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306  
 TEL.0736-56-2029 <http://www.reihokan.or.jp/>

【電車+バス】

南海電鉄なんば駅から極楽橋駅まで特急約1時間20分、急行約1時間40分。極楽橋からはケーブルカーで高野山へ。高野山駅より南海バス奥之院前行きにて「千手院橋」下車、徒歩10分。もしくは大門行きにて「霊宝館前」下車すぐ。

【自動車】

大阪からは約2時間。国道170・371号を經由して橋本へ。橋本から国道370号・480号を經由して高野山へ。無料駐車場あり。



次回展示予定

冬期平常展「密教の美術」

平成28年1月16日(土)~4月10日(日)